

第7回新居浜市長期総合計画策定市民会議『産業振興部会』会議録

1. 日 時 平成22年4月20日(火) 18:30～20:10

2. 場 所 市役所3階応接会議室

3. 出席者

委員 ○部会長 神野 幸雄 ○副部会長 近藤 彰一
伊藤 康雄 岡部 成彦 越智 俊博 小野 雄史
佐々木清隆 平山 敦子 和田輝世伸
(欠席) 片上 政明

事務局 ○専門部会長 佐々木一英 副部会長 原 正英
眞鍋 育朗 吉田 壮介 赤尾 禎司 酒井 千幸
鴻上 浩宣 桑原 一郎 原 正夫
糸野 晃範
山田 均
前田 和信
○まちづくり担当 佐藤 秀樹

4. 傍聴者 1人

5. 議 事 (1) 施基本計画の素案について
(2) 今後の予定について
(3) その他

<p>部会長</p>	<p>本日は、これまで8つのジャンルごとに協議を進めてきましたが、それに基づき基本計画の素案をまとめたいと思います。</p> <p>それでは、担当課所ごとに事務局から説明していただいた後に協議してまいります。</p> <p>【工業】【商業】【雇用環境】について説明 特に質疑、意見なし。</p> <p>【農業】【林業】【水産業】について説明</p>
<p>近藤委員</p>	<p>林業でバイオマスの利活用についての取組方針があるが、工業について、住友化学はCO₂の25%削減を理由に海外移転を公言している。既存企業の流出を阻止したり、新規企業の誘致のために、CO₂に加算されないバイオマスによる発電の積極的推進を売り文句にすることができないか。また、林業も、それを前提にして、バイオマスに適したものを増やしていく等、考えられないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>共電のバイオマスは、間伐材の利用を考えているようです。今まで、林業での間伐面積は300ha、森林組合は300～400haで、平成22年度は、林業は680haを間伐する予定と聞いています。また、共電もバイオマス100%での発電ではなく、実験段階ではあるものの2.5%の比率と聞いており、この比率が高くなればもっと利活用は進んでいくのではないかと思います。</p> <p>なお、バイオマスを利用した発電を売りにして企業を誘致したり、引きとめたりするという取組方針が弱いとのご指摘だと思うので、「林業の振興」だけでなく「工業の振興」にも一言入れて、連動した市の姿勢を出していくことを検討したいと思います。</p> <p>森林組合さんにも、ご意見をお伺いしたいのですが。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>林業も森林組合も、そういう環境配慮の取り組みは協力できると思う。山から出してくるときの経費が問題であるが、今後、山側にも補助制度が出てくると思うので、徐々に取り組んでいきたい。</p>

	<p>【観光物産】【運輸交通】について説明 特に質疑、意見なし。</p>
和田委員	<p>【別子山】について説明 現況の中に、人口の減少とあるが、この取組方針で本当に増やしていくつもりなのか。</p>
事務局	<p>現実的には、爆発的に増やすことは難しく、今より減少しないようにしたいというのが事務局の見解です。ぜひ「別子山お試し移住」等で別子山の良さを体験して頂きたいと思っています。</p>
和田委員	<p>道路を抜かない限り、観光にしても別子山に多数来てもらうことができない。新居浜市なのだから、新居浜市街地から来やすくなってもらいたい。</p>
事務局	<p>まだまだインフラ整備は旧新居浜市と比べると若干遅れていることは否めないため、基盤整備の促進という取組方針を挙げています。ご指摘の県道整備につきましても、市として、県に積極的に働きかけてまいります。</p>
部会長	<p>基盤整備については、特に政策的に取り組んでいかないと、いつまでも格差は縮まらない。その点、特にお願したい。</p>
近藤委員	<p>産業遺産のことだが、別子山の振興の中でも取り上げる必要があるのではないかと。また、そのための新たな施設整備も考える必要があると思う。</p>
事務局	<p>現在、取組方針として、「別子山ならではの気候風土を生かした観光・物産の振興」としてはありますが、「気候風土」のほかに「歴史」も入れることで検討したいと思っています。 新たな施設整備については、慎重に取り組んでいきたいと思っています。</p>

近藤委員	私は、別荘地の分譲がいいと思っている。
小野委員	キャンプ場なんかも良いのではないか。
事務局	言われるように、今後は、交流人口を少しでも増やし、地域活力の減退を防いで、地域の購買力をあげる事が大切と考えています。
和田委員	産業遺産に関しては、別子山から四阪島までをつなぎ、もっと市として活用してほしい。実現できないかもしれないが、大きな夢を盛り込んでほしい。
事務局	<p>産業遺産については、フィールド5の「教育文化」で取り上げ、「近代化産業遺産の保存・活用の充実」という施策を掲げています。気持ちは世界遺産を視野に入れていますが、金銀銅サミットを開催したり、水力発電所跡を共電から寄付していただいたり、まずは認知、保存を着実にやっているところです。</p> <p>また、観光に関しては、マイントピア(東平)よりも上は住友の聖地として、難しいのが実情です。したがって、「経済活力」のフィールドでは、東平より下を中心にさせていただいています。</p>
部会長	もう一度、全般について、ご意見がありましたら、お願いします。
近藤委員	施策 3-1 から 3-8 まで、縦に施策を並べているが、今日話題に出た、林業と工業、観光と別子山のように、関連しているものも多いと思う。縦に串を通すだけでなく、横の線を入れることはできないか。
事務局	これまで縦系列で議論してきましたが、言われるように、まちづくりには横も斜めの串も必要です。産業と環境、産業遺産、安全安心等、色々な串の通し方があるので、めざすべき都市像の中で、どうつないでいくか策定委員会でも議論しているところですので、結果が出ましたら、みなさんにもお示しできると思います。

部会長	<p>連携という言葉が出てきた皆さんの意見を踏まえて、これからの考え方が新しいものとなるよう、お願いしたい。</p> <p>それでは、他になければ、基本計画の素案の協議は以上で終了します。今後の予定について、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>本日をもって、一応市民会議は終了となります。</p> <p>今後は、本日の協議をもとに基本計画の素案をまとめ、5月下旬に、長期総合計画審議会に諮る予定です。その結果、市民会議での再検討要請があれば、委員の皆さんにご連絡いたしますので、その時には再度ご足労をお願いいたします。</p> <p>皆さん、大変お世話になりました。</p>